

投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

金融庁は、2018年6月に「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」(以下「共通KPI」とします)として3つの指標を掲げました。これらは、お客さまがより良い金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶために、各金融事業者が公表する共通の指標です。

東海ろうきんの共通KPI(2020年3月末基準)は以下の通りです。

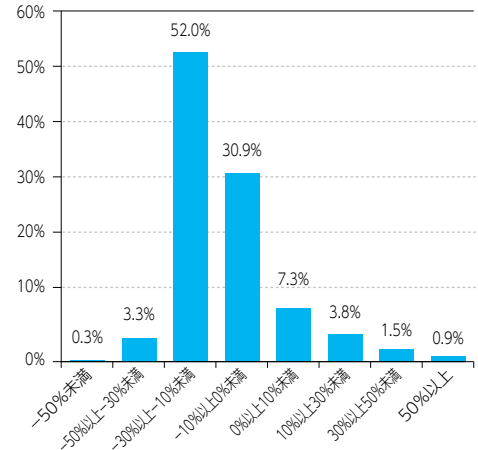
I. 運用損益別顧客比率

当金庫にて投資信託をご購入頂いたお客さまについて、基準日時点に保有している投資信託の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益率ごとにお客さまの割合を示したものです。

2019年度末時点で、運用損益率がプラス(0%以上)となったお客さまの割合は13.5%でした。

$$\text{運用損益率} = \frac{\begin{array}{l} \text{基準日時点の評価金額} \\ + \text{累計受取分配金額(税引後)} \\ + \text{累計売付金額} \\ - \text{累計買付金額(含む消費税込の販売手数料)} \end{array}}{\text{評価金額}}$$

●投資信託の運用損益別顧客比率



II. 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン

東海ろうきんで取り扱っている投資信託の預り残高上位20銘柄(設定後5年以上)について、銘柄ごとの<コストとリターンの関係>と<リスクとリターンの関係>を示したものです。

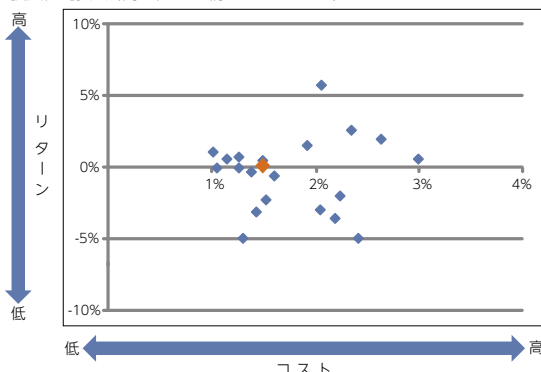
投資信託預り残高上位20銘柄の一覧

2020年03月末時点

No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型(財産3分法)	1.49	9.21	0.54
2	ファイン・ブレンド(毎月分配型)	1.91	4.77	1.57
3	インデックスファンド225	1.01	17.09	1.13
4	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)(円奏会(年1回決算型))	1.14	3.44	0.62
5	世界の財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型(世界の財産3分法)	1.38	9.36	-0.28
6	ニッセイ健康応援ファンド	2.05	15.44	5.79
7	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.60	5.19	-0.56
8	トレンド・アロケーション・オープン	1.51	7.90	-2.22
9	インデックスファンドJリート	1.05	13.43	0.03
10	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)(ハッピークローバー)	1.43	7.44	-3.03
11	日本債券ファンド	1.26	2.01	0.83
12	世界のサイフ	1.30	8.63	-4.93
13	DIAMワールド・リート・インカム・オープン(毎月決算コース)(世界家主倶楽部)	2.18	17.01	-3.46
14	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)	2.22	16.77	-1.93
15	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン(椰子の実)	2.40	17.11	-4.90
16	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(健次)	2.97	18.04	0.53
17	高格付債券ファンド(為替ヘッジ70)毎月分配型(73(しちさん))	1.26	2.84	-0.01
18	ダイワ好配当日本株投信(季節点描)	2.04	16.33	-2.93
19	グローバル・バリュー・オープン	2.33	16.25	2.67
20	朝日ライフSRI社会貢献ファンド(あすのはね)	2.62	16.16	1.99

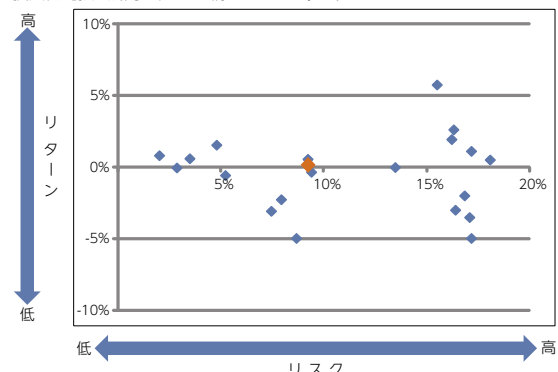
設定後5年以上経過している投資信託※の残高上位20銘柄を対象とします。※DC専用投信、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除きます。

投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン



残高加重平均値 (オレンジ色の◆)	コスト	リターン	
	1.56%	0.17%	
コスト	全体	販売手数料率の1/5+信託報酬率	
		販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
		信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
リターン	過去5年間のトータルリターン(年率換算)		

投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン



残高加重平均値 (オレンジ色の◆)	リスク	リターン
	9.55%	0.17%
リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)	
リターン	過去5年間のトータルリターン(年率換算)	